

10. Heartful Sweets (HS)

◎参加人数 17 名

◎活動の趣旨

毎月第 3 土曜日に Donald・マクドナルドハウス 仙台にて、手作りカード・お菓子の提供を主体に活動しています。場合によっては、入居者と一緒にお菓子作りもしています。また、今年度からは名取にある特別養護老人ホームうらやすでもお菓子作りを行っています。

この活動は食品栄養学科の学生が主体となり、継続して行っています。県立子ども病院へ臨地実習に行った際、入院する子ども達や、ご家族の力になりたいという思いを持った先輩方が発足しました。発足にあたり、子ども病院の副看護部長さん、Donald・マクドナルドハウス仙台のマネージャーさんにご協力いただきました。現在は、先輩方の思いを引き継いでこの活動を全学部に広げられるよう努めています。

利用されている方々へ手作りのお菓子、カードを通してホッとしてもらう時間を提供することが目的です。お菓子は、アンケートに寄せられた利用者さんからのリクエストをもとに、アレルギーや季節感、嗜好を考慮し提供しています。また、カードやラッピングはもらって嬉しいと思えるものを考えて作っています。どちらも、手作りだからこそ表現できるものや、作った人の個性を大事にしています。

※Donald・マクドナルドハウスとは

県立子ども病院に入院している子どもの治療に付き添うご家族のための滞在施設です。病院が自宅から遠い場所にある場合、家族の負担は精神的に肉体的にも、そして経済的に大きいものになってしまいます。そのようなご家族をサポートするために生まれた施設であり、日本には来年度から開設されるものも全部で 10 施設、東北では私たちが活動を行っている仙台ハウスが唯一の施設となっています。

◎今年度の活動内容

以下のお菓子を作り、提供しました。

4 月	黒糖まんじゅう
5 月	こどもの日クッキー、 抹茶のムースと桃のムース（うらやす）
6 月	レモンケーキ
7 月～10 月	食中毒予防のため活動休止
12 月	スノーボールクッキー、米粉クッキー
1 月	にんじんマフィン
2 月	チョコレートマフィン
3 月	バナナのパウンドケーキ

また、今年度から特別養護老人ホームうらやすでも活動を始めさせていただきました。カフェテリア方式によるデザートを提供で、今回は抹茶のムースと桃のムースを作りました。マクドナルドハウスでは 1 回におよそ 16 食分作るのに対し、うらやすでは 1 回におよそ 80 食と数が多く、大変な部分もありましたが利用者の方にはとても喜んでいただけたので、来年度はもっと活動回数を増やしていきたいと考えています。

◎今年度の振り返り

一緒にお菓子作りをしてくれた利用者さんの親子からの言葉や、アンケートなどを通して、利用者の方々にこの活動を喜んでいただけていることを実感しました。親御さんからは「家では普段お菓子作りをしないので、これをきっかけに家でも子供たちと一緒に作ってみようと思います。」等という声も聞くことが出来て、とても嬉しかったです。また、黒糖まんじゅうを提供した際のアンケートでは、「入院中の娘に食事制限があり、脂質・乳製品を多く含む食物が食べられない中でこのような和菓子をつくってもらって娘も本当に喜んでいました。」という嬉しい感想もいただきました。マクドナルドハウスを利用している方たちだけでなく、入院されている子供にも間接的ではありますがホッと時間を届けるこ

10. Heartful Sweets (HS)

とが出来たのだと感じました。

今後の課題は、特別養護老人ホームうらやすでの活動回数を増やし、もっと多くの方にお菓子の提供を通じて喜んでいただくことです。また、卵・乳製品・小麦などのアレルギー完全除去のお菓子が作れなかったため、アンケートを参考にしてそれらの実施に努めたいです。同時に、野菜を使ったお菓子も種類を増やしてもっと作っていきたいです。そして、現在の活動は食品栄養学科の学生が中心ですが、より多くの学生にこの活動を知ってもらい、参加者を全学科に広げていきたいです。

来年度は、さらにより多くの方がホッとした時間を過ごせるよう工夫を凝らし、充実した活動にしていきたいと思います。



クリスマスのスノーボールクッキー



お菓子にはカードを添えてお渡しします



施設のキッチンをお借りして調理します